

《通信制》校長室の生け花、掲示板の活用



毎週水曜日は本校学習会の日。12月9日(水)は生花クラブの活動も行われ、校内に通信制の生徒が生けた生け花が飾られました。校長室にも生徒の作品が置かれています(写真左)。赤いガーベラ、緑のヒバ、白いつつじの枝。クリスマスイメージした配色のようにも見え、師走を感じています。

12月13日(日)14日(月)は後期6回目の面接日で、両日とも早朝は冷え込みました。13日(日)は登校後、掲示板



の「本日の日程・連絡等」を確認してから、使用教室に向かう生徒の姿がありました(写真右)。1限目の体育Ⅰの授業では体育館でバドミントンが行われており、全員がマスクを付けてゲームに興じている中、元気に半袖、短パン姿でシャトルを追っている生徒もいました。

《全日制》2年生職業講話、1年生ライフプランニング授業



12月4日(金)に2年生の職業講話が行われました(写真左)。企業の方や専門学校の先生とオンラインでつないで講話を聞き、その後生徒から質問をしていました。どの教室も生徒諸君が真剣な態度で聞き入っていました。この日の講話では企業等の方々の生の声を聞く貴重な時間となったと思います。

12月11日(金)の7限目、1年生のライフプランニング授業が行われました(写真右)。仮想体験ワークショップでは



4人一組になって双六を振り、収入と支出に一喜一憂し、大変盛り上がっていました。担当の方からは学ぶことの意義や大切さに触れていただき、進路や人生設計について考える機会になったことと思います。

《定時制》「第13回湧定(ゆうてい)祭」開催



12月10日(木)午後7時から「湧定祭」が行われました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、家族や雇用主、卒業生、地域の方等の来校をご遠慮いただき、食品バザーも取りやめました。ステージ発表は太鼓部の演奏で始まり、専修コース合唱、ダンス同好会 Let's Enjoy、和同好会山鹿灯籠踊り、音楽選択者の演奏と続き、見ごたえ、聴きごたえがありました。



会場となった体育館や多目的ホールは、生徒の様々な企画、作品とともに、電飾や

風船等できれいに飾り付けられており、定時制の生徒の皆さんの湧定祭に寄せる熱い気持ちが表れていたと思います。「湧定のうた」コーナーでは、今年も心に響く生徒や保護者の方々の作品と出会うことができました

《学校全体》熊本支援学校との交流(生徒が育てた野菜の販売会)、献血



12月2日(水)、9日(水)の昼休み、熊本支援学校高等部の生徒の皆さんが丹精込めて育てた野菜の販売が行われました。初日は白菜、二日目はキャベツが玄関横に並べられ、実習服姿の生徒の皆さんが手際よく袋に包んでくれました。どの野菜も見事な大きさと、購入された先生方は重たそうに抱えて運ばれていました。

12月2日(水)の午後、学校で献血が行われました(写真左)。男子17歳、女子18歳、体重50Kg以上であることという条件があります。こ

の日は、全日制、定時制、通信制の生徒22人が献血バスに乗り、400mLの献血をしていました。